

研究実施のお知らせ

2023年3月25日 ver.3.0

研究課題名 眼内組織における脂肪酸および酸化ストレス計測

研究の対象となる方

「眼科手術により摘出された眼部組織・細胞のライブラリー構築」（島根大学医学部医学研究倫理委員会研究等管理番号：20071227-1）により説明を受け、同意された上で眼部組織を採取された方

研究の目的・意義

白内障をはじめ、現在、失明原因の上位に並ぶ緑内障、糖尿病網膜症、加齢黄斑変性等の多くの眼疾患において、全身的な酸化ストレスがその発症・進行に關与する可能性が報告されています。どのような疾患にどの程度酸化ストレスが関わっているのかを明らかにすることを目的としています。

研究の方法

凍結保存されている眼内液および組織の酸化ストレスマーカーを測定し、どの疾患にどの程度酸化ストレスが関わっているのかを調査します。

試料は個人情報特定できないよう匿名化した後、共同研究機関である産業技術総合研究所健康工学研究部門に送付し、酸化ストレスマーカーを測定します。提供する試料と年齢・性・病名・疾患進行度・全身(血圧)・眼局所臨床検査値(視力、屈折、角膜曲率、角膜厚、眼圧、眼軸長、眼底写真撮影、網膜断層撮影、視野、乳頭3次元解析)で、個人が特定される情報は含まれません。

研究の期間

2014年1月27日～2038年3月31日

研究組織

この研究は次の機関が参加して行います。

研究代表者（研究で利用する試料・情報の管理責任者）：

島根大学医学部附属病院眼科 谷戸正樹

参加研究機関

[研究機関]

島根大学医学部附属病院眼科

九州大学大学院薬学研究院

国立研究開発法人産業技術総合研究所バイオメディカル研究部門

[研究責任者]

谷戸正樹

山田健一

七里元督

試料（検体）・情報の利用停止

ご自身の試料（検体）・情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

利用停止のお申し出はいつでも可能ですが、結果の公表を行った後は、ご要望に沿えません。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の試料（検体）・情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部眼科学 谷戸正樹

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2284 FAX 0853-20-2278